



メディケア・くれ便り

「AED」とは何でしょう？

学校や病院だけでなく、最近では駅や大型の商業施設など街のいたるところで目にするようになりました。

「AED」とは、「Automated External Defibrillator」の頭文字をとったもので、「自動体外式除細動器」といいます。

心臓は自ら持っている電気興奮のリズムにより、心臓の筋肉を規則正しく動かすことで血液や酸素を全身に送り出すポンプのような機能をもっています。ところが、心室細動という心臓がけいれんした状態になると伸収縮ができなくなり、心臓がポンプとしての役割を果たせなくなってしまいます。そこで AED を使用することにより心臓に電気ショックを加え、再び心臓の動きをもとに戻します。



もし倒れている人を見つけたら

AEDの正しい使用タイミング

1. 周囲の安全確認

周囲を見渡す

安全確認!



2. 意識の有無を確認

大丈夫ですか!

肩を軽くたたく



3. 助け・応援を呼ぶ

大声で

AEDをもってきて!

119番お願いします!



4. 呼吸の有無を確認

呼吸確認

胸と腹の動きは..



5. 胸骨圧迫と人工呼吸

胸骨圧迫

30回

+

人工呼吸

2回

繰り返し実施



6. AEDを使用

音声ガイドに従う

離れてください!



※人工呼吸については新型コロナウイルスの感染予防のため無理に行わなくても良いです。

現在、救急車が要請を受けて現場に到着するまでにかかる時間の全国平均は6～7分です。心停止して1分経過するごとに7～10%生存率が低下してしまいます。倒れて1分後にAEDを使用すれば9割が救命されますが、2分後には75%、10分後には0%近くにまで下がってしまいます。できるだけ早くAEDを使用することで助かる命があります。



AEDは使い方を音声で指示するようになっており、初めて使う人でも簡単に使用できます。音声ガイドに従い、電極パッドを胸に貼り、ボタンを押すだけ。高性能の心電図自動解析装置を内蔵しており、もし心臓が動いてるなどAEDが必要ない場合は、ボタンを押しても電気が流れないように安全に設計されています。とは言え、初めて使うとなればとっさにどうすればいいか戸惑うもの。機会があればAEDの使い方講習会に参加してみるのも良いでしょう。